

# す ぷ り ん ぐ



会報 第1号

2013, 9月発行

すぷりんぐ会報第一号発行

札幌市社会福祉協議会の「障がい者講師養成講座修了生」が設立したこの会は、障がい当事者が自ら研修会や講演会、ワークショップ等を企画し社会に発信していきます。障がいがあってもそれぞれの持つ能力や技術を発揮し社会貢献することができ、自立への一歩にもなります。また、障がい当事者の生きる自信や価値観を自覚することにもなり、その活動を行行政や一般市民に発信していくことにより、福祉のまちづくりや社会との共生につながっていくことを目指しています。

すぷりんぐが始動し、早くも四ヶ月。試行錯誤しながら、一歩一歩前へ進んでいます。

この度、会員の力によって、すぷりんぐの会報を作成することになりました。早速、記念すべき第一号を皆様にお届けいたします。今回は、遅ればせながら設立以来の事業報告等が重なっておりますが、いろいろ

ろなご案内や事業のご報告など、これから少しずつ内容を充実させていく予定です。会員皆様からの情報提供や、「意見など」ご意見を頂いたら、事務局までご連絡お待ちしております。

これからもうすぐよろしくお願いします。

(代表 牧野 准子)



## すぷりんぐ事業報告①

【すぷりんぐ設立総会および臨時総会のご報告】

すぷりんぐ設立総会および臨時総会のご報告

平成二十五年四月二〇日(土)午前一〇時より、リネージュプラザ二階にて、障がい当事者講師の会すぷりんぐ設立総会を開催いたしました。出席(正会員)二〇名・欠席委任状十名、計三〇名により、承認事項を決議させていただきました。

決議により、すぷりんぐ役員十一名、平成二十五年年度予算案、平成二十五年事業報告案について皆様のこ

承認をいただきました。

すぷりんぐ団体規約案につきましては、ご指摘を頂戴し、仮の形での承認をいただくこととなり設立総会は閉会となりました。

その後、代表により役員会を招集し、団体規約を団体会議として、内容について再度、熟考を重ねました。

平成二十五年五月二四日(金)午前一〇時より、リネージュプラザ二階にて、臨時総会を招集しました。

出席二名・欠席委任状十六名により改めて決議をし、すぷりんぐ団体会議として承認をいただきました。

また臨時総会において、新相談役としてDP北海道ブロック事務局長 我妻 武氏へお願いしたいという提示をうけ、満場一致でご承認をいただきました。

総会・臨時総会と短期間で二度のお願いにも、快くご出席くださり、皆様からご承認を頂戴できましたことを、役員一同、御礼を申し上げます。

まだ動き始めて間もない団体で、至らない点も多くござ

ざいですが、会員の皆様と共に、ひとつひとつ創りあげていく団体になるよう、これからも役員一同、頑張っておりますのでよろしくお願いたします。

五月三日、すぷりんぐ設立の記事が北海道新聞に掲載されました。



## すぷりんぐ事業報告②

【すぷりんぐ設立記念講演会】

「車いすでキリマンジャロへ頂上から見えたものは」

事業報告】

平成二十五年五月二十四日(金)午後二時より、リネージュプラザ第一研修室

【北海道新聞掲載記事】

猪飼さん、すぶりんぐ設立へ素晴らしいエネルギー注入をありがとうございました。

「障害で行動狭めないで」

車いすキリマンジャロ登頂

札幌 猪飼さんが講演

アフリカ最高峰キリマンジャロ(5895m)に車いすで登頂した猪飼さんは、障がいがあるからと自らの札幌市南区の猪飼嘉司さん(43)の講演会が「と挑戦する大切さ」を訴えた。



キリマンジャロ登山の経験語る猪飼さん

学校や企業に出向き、自らの障害について語る人たちがつくる市民団体「すぶりんぐ」の主催。4月の設立後初のイベントで、市民約50人が参加した。猪飼さんは東京在住の冒険家風間深志さんの企画に参加。特殊な車いすを使い、現地の人の助けも受けて2月に登頂を果たした。風間さんは「極力自力で車輪を回したい」という猪飼さんの意志が現地の人に伝わった時は感動した」と振り返った。(上野香織)

にて、設立記念講演会「車いすでキリマンジャロへ頂上から見たものは」を開催しました。

講師、猪飼さんの体験と熱き想いを約一時間半、映像と言葉で伝えていただきました。

当日の参加者は、会員の他に、案内パンフレットをご覧いただいた一般の方を合わせて、約50名。

冒頭に、猪飼さんが「今から、ここはキリマンジャロだと思ってください」の言葉とともに、第一研修室

にいる全員が、キリマンジャロへ思いを馳せ、一緒に登頂している気持ちで聞き入りました。障がい者だからと諦めたり、幅を狭めたりしないという猪飼さんのチャレンジ精神に、障がい当事者だけではなく、参加者みんなが感動。大きな希望をもった行動に元気をもらい、勇気づけられました。

当日、ご参加いただけなかった皆様には、後日講演録などの形でお知らせできるように現在準備中です。講演の様子は、五月二十五日(土)の北海道新聞夕刊にて、掲載されました。

すぶりんぐへ事業報告③

【第一回学習会のご報告】

平成二十五年七月二十七日午前10時より、リンケージュプラザ第一研修室において、学習会を開催しました。

当日は、蒸し暑く今にも降り出しそうな天気となり、参加予定だった皆様のなかにも、急きょ変更の連絡も相次ぎました。

参加者は、正会員・準会員合わせて十五名。他に、今回は、札幌大谷高等学校新聞部とご縁が繋がり、顧問の横山先生と学生さん二名が参加してくださいました。

札幌大谷高等学校新聞部では、実際に被災地へ取材に行き、その取材内容をパネル展を開催したり、『十七歳新聞』として配布したりして、東日本大震災のことを伝える活動をされています。今回は私たち「すぶりんぐ」にも、取材で感じたことなどをまとめて記事として寄せてくださり、資料の作成にもご協力いただきました。本当にありがとうございました。

会員の皆様には、事前に学習会開催にあたってのアンケート調査にご協力いただきましたが、その内容については、学習会プロジェクトチームがまとめ、資料として作成し配布いたしました。お忙しいなか、ご協力いただいた会員の皆様ありがとうございました。

学習会では、最初に東北関東大震災障害者救援本部

制作の『逃げ遅れる人々』東日本大震災と障害者』のDVDを全員で鑑賞しました。実際の被災者が避難時に感じたこと、避難所でのことなどが、あらゆる観点で語っている内容に参加者としても障がい当事者としての視点から、そして健常者としての視点から、あらゆる思いでそれぞれが改めて考える時間となったように思います。

その後、四つのグループに分かれワークショップ形式での意見交換をしました。ワークショップのルールでもある「絶対にどんな意見も否定しない」をもとに、テーマに沿い、自由にそれぞれの思いを発言しました。障がい者と言っても全員が同じことが不便なわけでも不自由なわけでもないため、それぞれの立場や障がいによる意見がたくさん出ました。障がい当事者としては、自分以外の障がい者がどんなことに不自由を感じるのか、また健常者の立場としては、どんな行動をとるべきかなど、改め

て向き合っている時間となっ  
たように思います。

出された意見は、学習会  
プロジェクトチームで、最  
終報告書としてまとめ皆様  
にお届けするごともに、行  
政へもすぶりんぐの意見と  
して届けたいと思っていま  
す。

今回の学習会は、時間が  
あまりなく、会場内では行  
き届かない点多々あり、  
プロジェクトチームとして  
も今後の反省点としていき  
たいと思っております。しか  
しながら、短い時間の中で、  
いろいろな確認もでき、内  
容としては濃い時間でもあ  
ったように思います。今後  
の学習会では、また数多く  
の皆様のご参加をいただき  
たいと願っております。



#### すぶりんぐ事業報告④

【お互いの障がいを知って  
理解するための勉強会】

平成二十五年九月二十一  
日(土)午後一時三十分～  
リングージュプラザにおい  
て障がい当事者すぶりんぐ  
の会メンバー数名が、「障が  
いを持つ自分のことを知っ  
てもらいたい」というテー  
マでミニ講演をしました。  
これからも、違つメンバ  
ーでの講演を予定していま  
す。

#### 障がい当事者講師の会 すぶりんぐ 目的と理念

【目的】  
本会は、障がいの種別を  
超え、会員相互の親睦交流  
及び研修をはかるとともに  
北海道住民の障がい福祉の  
理解を深め、人としての尊  
厳を守る環境を作るために  
広く寄与することを目的と  
する。

#### 【基本理念】

障がいの有無にかかわら  
ず、人が人として共に安心  
して生きていける社会をめ  
ざし一人一人がかけがえの

ない存在であるという思い  
を伝えると共に会員同士の  
尊厳を認めながら、日々成  
長していくことを目指す。

#### 今後の事業計画のご案内

◆ユニバーサルデザイン  
についての学習会

障がいがあっても、ユニバ  
ーサルデザインの道具や環  
境により、障がいを感じな  
い生活できることもあり  
ます。そんな、ユニバーサ  
ルデザインについて学びま  
しょう。

平成二十五年十月十二日(土)  
午後一時三十分～四時頃迄  
【講師】札幌医療リハビリ  
専門学院 高橋真紀氏  
作業療法学科専任教員  
リングージュプラザ  
(中央区北一西九)

〔事業についての  
申し込み・問い合わせ先〕  
すぶりんぐ事務局  
(三井方)  
080-1873-8447  
FAX011-584-3256  
e-mail  
ai-office@kpe.biglobe.ne.jp



皆さまからの情報をお持ち  
しております。

- ・ 会報に載せるイベントの  
お知らせ
- ・ 身近であったいい話
- ・ 車いすで入れるお店や  
おすすめの場合
- ・ 知って得する福祉の知識
- ・ 暮らしの豆知識
- ・ すぶりんぐの会としてほ  
しいと思つ勉強会は、  
などなど、たくさん情報  
をお待ちしております。

#### 編集後記

会報第一号が出来ました。  
初めてのものは、ワクワク  
するけれどドキドキもしま  
す。みなさんに喜んでいた  
だけるよう楽しみに続け  
ていきたいと考えておりま  
す。みなさんの声をたくさ  
ん載せたいな！会報制作メ  
ンバーも募集中。(ハンナリ)

#### ホームページを開設しました

障がい当事者講師の会すぶりんぐのホームページをご  
存知ですか。イベントのご案内、勉強会のお知らせ、  
講師紹介の情報がいっぱい！どうぞ、ご覧ください。  
こちらはまだ、始めたばかりですがこれから充実して  
いきますので皆さんからのご意見、情報などお待ちしております。

<http://spring-hokkaido.net>



